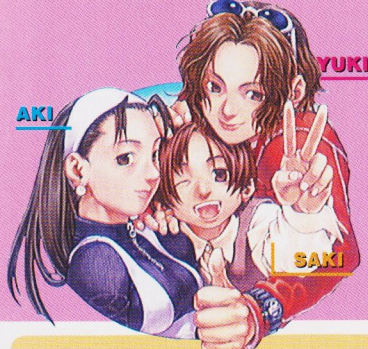



# シークレットギャルズ ノベレット Novelette

## CHAPTER3 : STORY ON THE 35th JAPAN AMUSEMENT MACHINE SHOW

こんにちはー!SAKIだよぉ。いつもこのコーナーを楽しみにしてくれてるみんなぁ、久しぶりっ。
初めてこのコーナーを読んでくれるみんなには初めまして。これからよろしくね。

というわけで、今回は、9月18日(木)～21日(日)に東京・ビッグサイトで行われた「第35回アミューズメントマシンショー」のレポートをお届けするのだぁ。

まず、今回のAMショーへの出展商品は、ビデオゲーム「ポケットファイター」「ストリートファイターⅢ2ndインパクト　ジャイアントアタック」「私立ジャスティス学園」、テレフォンカード作成機「プリカ」、シングルメダルゲーム「ジャングルヒーロー」「スーパーメダルファイターズ」。どのゲームも満員でね、ゲームやるには15分とか、30分待たないといけなかったの。発売前のゲームが出来るのはここしかないからしょうがないねぇ。

すごいたくさんの人でしょ。SAKI人に酔っちゃたよ。

SAKIが驚いたのは「プリカ」。これね、自分の写真入りのテレフォンカードが作れるんだよ。SAKIは記念にロックマンとチュンリーのテレカを作ってもらったのだ。

会場直後だから人は少な目。今のうちに遊ぶぞー。

これね♡

次、行くね。今年で3年目になるんだけど、カプコンブースでは「Tシャツノベルティチャレンジ」っていう、Tシャツプレゼントをやってたんだよ。Tシャツをもらう方法は、まず、アンケート用紙をもらってね、その次は、ポケットファイター・ストリートファイターⅢ2nd・私立ジャスティス学園をプレイして、係員のお兄さんからアンケート用紙にそれぞれスタンプを押してもらうの。スタンプが3つたまったら、アンケートにもれなく答えてアンケート回収コーナーに持っていくと、ポケットファイター(1種類)、ストリートファイターⅢ2nd(1種類)、私立ジャスティス学園(5校分・各1種類)の7種類のオリジナルTシャツの中から1枚もらえるんだ。4日間で先着10,000名様にプレゼントでね、SAKIもスタンプ集めて、私立ジャスティス学園の五輪高校のTシャツもらったの。いいでしょ。

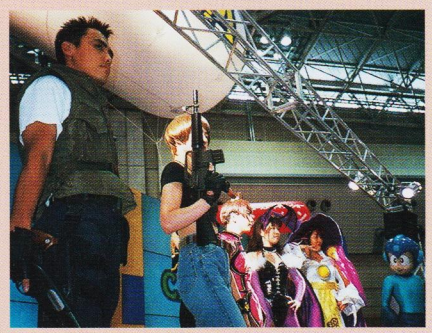
Tシャツのデザインは7種類。1番人気は私立ジャスティス学園のジャスティス学園Tシャツだったんだよ。

## トークショー 1日目

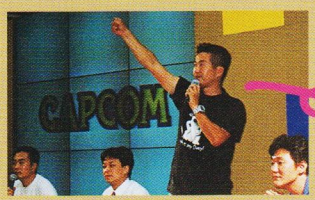
次はね、20日(土)・21日(日)に開催された岡本さん、船水さん、安田さんによる開発者トークショー。このお3人に加え、総合司会はブレス オブ ファイアⅢでおなじみの竹下さん、そして、20日(土)のコメンテーターはゲームアナリストの平林さん、21日(日)はスタジオベントスタッフの山下さんだったのだ。マル秘情報はほとんどなかったけど、開発者3人の下積み時代?の苦労話や今後の野望?が聞けたんだよ。両日とも1時間弱のトークショーだったけど、会場に来れなかった人、ホント残念だね。

段取りを打ち合わせ中。13:30から本番で、12:10に急遽飛び入り出演が決まったアリカの西谷さんも参加。

西谷さん飛び入りで、さらに豪華メンバーなのだ。圧倒されそう。


トークショーが始まる前には、カプコンのコスプレイヤーさんたちが場を盛り上げてくれた。いわゆる前説の代わりかなぁ。

昨日に引き続き、会場の外のベンチで打ち合わせ中。



この日はトークショーの最後に岡本さんとジャンケン大会があったのだ。

ジャンケン大会に最後まで勝ち残った人には、安田さんのサイン入りエレナパネルをプレゼント。SAKIは最初に負けてしまった。くやしいっ。

トークショーが終わって、ステージ裏で記念撮影。みなさん、お疲れさまでした。今日も楽しかったのだ。

この日も西谷さんは飛び入り。この日の飛び入りは12:45に決まったのだ。

## トークショー 2日目

開発者トークショー後、サイン責めに遭う安田さん。岡本さん、船水さんも同じようにファンの方に囲まれてたのだ。みんなサインが欲しいのは分かるけど、それなら「サイン下さい。」とか、サインをもらったら「ありがとうございました。」って言おうね。サインする人が嫌な思いをしたら、次回がなくなるかもしれないのだ。次回の人たちのことも考えないといけないよ。